

「いばらきの酒米生産振興緊急支援事業」の実施者向け 事業実績報告の手引き

茨城県では、主食用米の価格高騰による混乱の中、茨城県産の酒造好適米の生産量が減少している現状を受け止め、酒蔵と生産者の結びつきを強めるため、「いばらきの酒米生産振興緊急支援事業」を措置し、令和8年産の酒造好適米の生産を支援することといたしました。

事業に取り組まれている皆様には、本手引きを参考に、事業実績報告の提出をお願いします。

1.申請者の今後の手続きの流れについて

スケジュール	申請等の手続きの内容
令和8年12月28日 まで	(1) 酒造好適米の生産・出荷後、実績報告書を茨城県農業再生協議会に提出

⚠ 事業申請した酒造好適米は、必ず契約書や覚書に定められた出荷先に出荷してください！補助金が受け取れなくなる場合があります。



実績報告書提出後、書類審査の上、県から申請者へ補助金振込

2.書類提出先及び問合せ先について

- ☑ 実績報告書等の書類の提出先は茨城県農業再生協議会事務局になります。
- ☑ 提出書類は、郵送、持ち込み（事前連絡が必要）、FAX、電子メール等にて受け付けます。
- ☑ 事業内容に関する問合せ先は、茨城県農林水産部産地振興課となります。

【書類提出先】

茨城県農業再生協議会事務局

〒310-0022 茨城県水戸市梅香1-1-4 茨城県JA会館3F

（茨城県農業協同組合中央会県域営農支援センター内）

TEL:029-232-2115 FAX:029-232-3040

E-mail: suiden-chuo@ib-ja.or.jp

【問合せ先】

茨城県農林水産部産地振興課

TEL: 029-301-3921 E-mail: sansin2@pref.ibaraki.lg.jp

3.申請者の手続きの詳細について

(1) 酒造好適米の生産・出荷後、実績報告書を提出

酒造好適米の生産・出荷後、令和8年12月末までに実績報告書を提出してください。

〈提出書類〉 提出先：茨城県農業再生協議会事務局

- ① 実績報告書（様式第5号）〈記入方法：P3、4〉
- ② 出荷・販売伝票の写し
- ③ 高品質安定生産に資する取組の確認書類〈参考：P6〉
- ④ 実施面積一覧（添付書類（3））〈記入方法：P5〉
- ⑤ 通帳の写し（口座名義及び番号がわかるもの）
（該当がある場合）委任状もしくは法人登記等
※ P4 の吹き出しコメントで該当有無をご確認ください。

様式データの掲載場所について

提出書類のうち以下の様式については、産地振興課HPに掲載しています。

- ① 実績報告書（様式第5号）
- ④ 実施面積一覧（様式第5号 添付書類（3））

いばらきの酒米生産振興緊急支援事業



留意事項

- ☑ 県から申請者への補助金の振込は実績確認後になりますので、酒造好適米の出荷後は実績報告書をできる限り早期に提出してください。
- ☑ 実施面積が増減する場合は県の承認が必要となる場合がありますので必ず問合せ先にご連絡ください。
- ☑ 実績報告書に記入する口座は必ず取組実施者名義の口座としてください。（取組実施者名義ならば既存の口座で構いません。専用口座の開設は不要です。）
- ☑ 実績報告書を審査する上で、出荷販売伝票と実施面積を比較した結果、収量が相当程度低い状況と判断した場合は、理由書の提出を求める場合があります。

茨城県知事 殿

① 令和 8 年 〇 月 〇 日

提出日（郵送の場合は投函日）を記入

（事業実施主体名）

② (株)茨城農産
代表取締役 茨城太郎

令和 7 年度いばらきの酒米生産振興緊急支援事業費補助金実績報告書

令和 7 年度いばらきの酒米生産振興緊急支援事業を実施したので、令和 7 年度いばらきの酒米生産振興緊急支援事業費補助金交付等要綱第 8 条の規定により下記のとおり報告する。

記

事業実施主体が法人の場合は、代表者名を併記
（個人事業主の場合は氏名のみ）

1 事業実施主体の概要

③

所在地	水戸市笠原町 978-6
事業実施主体名 及び代表者名	(株)茨城農産 代表取締役 茨城太郎
	029-000-000
	/FAX番号) taro@ibaraki.ne.jp

営農計画書をもとに、酒米（対象品種）の生産農地に係る「作物作付面積」の欄の合計面積を記入
※P 7 の計算方法を参照

実施面積を 1 a 未満切り捨てて記入

2 面積及び補助金の額

④

実施面積 (単位：a) ※ 1	交付対象面積 (単位：a) ※ 2	補助金の額 (単位：円) ※ 3
100.9a	100a	200,000 円

（注 1）営農計画書等をもとに、酒米（対象品種）生産農地に係る「作物作付面積」の欄の合計面積を記入してください。

（注 2）実施面積を 1 a 未満切り捨てた数値を記入してください。

（注 3）交付対象面積に交付単価（2 万円/10a）を乗じた金額を記入してください。

交付対象面積に交付単価（2 万円/10a）を乗じた金額を記入

〈交付対象面積 100a の場合〉
 $100a \times 20,000 \text{ 円} \div 10 = 200,000 \text{ 円}$

〈面積単位の換算〉

$100 \text{ m}^2 \Leftrightarrow 1 \text{ a}$

$1,000 \text{ m}^2 \Leftrightarrow 10 \text{ a}$

$10,000 \text{ m}^2 \Leftrightarrow 100 \text{ a}$

※単位を間違えないように確認をお願いいたします。

⑥

3 高品質安定生産に資する取組

下表から実施した取組を1つ選択してください。

番号	高品質安定生産に資する取組	チェック欄	確認書類例
1	栽培講習会等や実需者との意見交換会への参加	✓	会議の開催情報等
2	スマート農業機器の活用		作業日誌又はスマート農業機器の写真
3	土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり		
4	生育に応じた施肥		
5	出穂後の水管理		
6	堆肥施用		
7	流し込み施肥		
8	秋耕		

実施した取組を1つチェック

(申請時と異なる取組でも問題ありません。)

振込先が銀行以外（信用組合等）は以下のとおり記入

例：茨城 銀行 信用組合

⑤

4 補助金の受領方法（原則、口座振替払いとする。）

振込先銀行名	茨城 銀行 笠原 支店
預金種別	1 普通 2 当座
口座番号	1234567
(フリガナ) 口座名義	イバラキ タロウ 茨城 太郎

5 添付書類

- (1) 出荷販売伝票の写し
- (2) 高品質安定生産に資する取組の確認書類
- (3) 実施面積一覧
- (4) 通帳の写し（口座名義及び番号がわかるもの）

記入する口座は、口座名義がP.3の②事業実施主体名と一致していること。

通帳の表紙裏面に記載されている口座名義を記載してください。

- ・個人の場合→申請者本人の口座
- ・法人の場合→申請法人名義の口座

▲やむを得ない事情により、事業実施主体名（申請者）と異なる名義の口座を指定する場合は、通帳の写しと併せて、委任状の提出が必要となります。

（委任状の様式は産地振興課 HP に掲載しています。）

▲法人名義の口座であっても、口座名義に役職名や代表者名が含まれており、事業実施主体名（申請者）と異なる場合は、確認書類（例：法人登記など）を通帳の写しと併せて提出してください。

實施面積一覽

(株)茨城農産

代表取締役 茨城太郎

事業実施主体名

[illegible]

参考

高品質安定生産に資する取組の具体的な内容

番号	高品質安定生産に資する取組	具体的な取組内容
1	栽培講習会や実需者との意見交換への参加	高品質安定生産に資する栽培講習会等への参加又は酒蔵との意見交換への参加
2	スマート農業機器の活用	ドローンや水管理システム等の活用
3	土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり	土壌診断等に基づく施肥、有機質資材や土壌改良資材の施用
4	生育に応じた施肥	ひたち錦栽培マニュアルに基づいた追肥管理など
5	出穂後の水管理	出穂後の適切な間断灌漑の実施
6	堆肥施用	堆肥から供給される肥料成分を勘案した堆肥の施用
7	流し込み施肥	かんがい水と一緒に流し込む追肥の実施
8	秋耕	ヒコバエ（再生イネ）やイネ科雑草をすきこむため、イネの収穫後速やかに（10月末まで）耕起

参考

酒米の実施面積・交付対象面積の計算方法について

営農計画書の記載例

農地の利用計画記入欄(農地転用を行った場合は、その転用面積は本地面積及び作付面積が)															
農地の番号		地名・地番、大字、字、集落地番	交付対象農地区分(注1)	水稻作付最終年(注2)	作期(注3)	面積(本地面積)		作物作付面積(注4)		作物名(注5)	は種の有無(注6)	自家消費該当	多収品種(注7)	品種名	地権者(権原を有する者)(注8)
耕地番号	分筆番号					a	m	a	m						住所地・氏名
0001	0001	上野1	1	R4	1	80	25	80	25	主食用米					
0002	0001	上野2	1		1	11	29	① 11	29	酒造好適米				山田錦	
0003	0001	上野3	1		1	41	29	41	29	WSC用稲					
0004	0001	上野4	1		1	100	25	100	25	飼料用米			1	オオナリ	
0005	0001	上野5	2		1	40	22	40	22	大豆					
0006	0001	上野6	1		2	17	55	17	55	小麦					
0007	0001	中野1	1		1	17	55	17	55	そば					
0008	0001	中野2	2		1	6	23	6	23	白菜		○			
0009	0001					12	29	12	29	酒造好適米				吟のさと	
0010	0001					30	33	30	33	なたね					
0011	0001					37	45	37	45	大豆					
0012	0001					50	25	50	25	キャベツ					
0013	0001	下町1	1		1	33	33	33	33	調整水田					
0014	0001	下町2	1		1	29	11	② 29	11	酒造好適米				美山錦	
0015	0001	下町3	3		1	20	40	③ 20	40	酒造好適米				美山錦	
0016	0001	下町4	1		1	30	11	30	11	加工用米					
0017	0001	下町5	1		1	50	20	50	20	新市場開拓米					
0018	0001	下町6	1		1	40	10	④ 40	10	酒造好適米	○			山田錦	

面積の単位に注意
(例)①11a29 m²⇒11.29a

酒米(対象品種以外)は
実績報告書に記入しない

酒米(対象品種)生産農地に係る「作物作付面積」の欄の合計面積をもとに実績報告書に記入する
(計算例)

① 11.29a + ② 29.11a + ③ 20.40a + ④ 40.10a **実施面積** = 100.9a

実施面積 100.9a の小数点以下を切り捨てる⇒**交付対象面積**=100a